

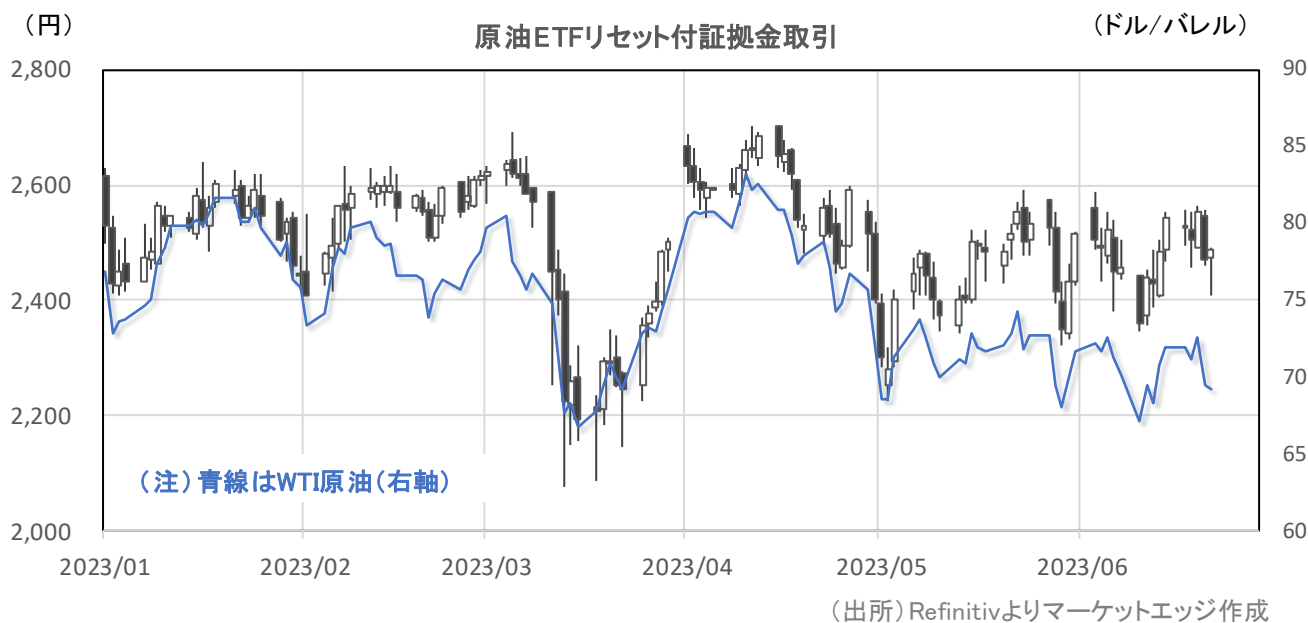
原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/06/26号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



【現状確認】



米欧タカ派スタンス警戒で70ドル割れ

NY原油先物相場は、1バレル=72.72ドルまで上昇した後、69ドル台前半まで反落する展開になった。週前半は中国の需要不安後退もあり、押し目買い優勢の展開になった。しかし、その後は改めて中国経済の減速懸念を織り込む動きがみられたこと、更には米欧の中央銀行の引き締めスタンスの強さが嫌気されたこともあり、70ドルの節目を割り込む展開になった。米原油在庫は減少しているが、マーケットの反応は限定的だった。

6月21日と22日にパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言が行われたが、直近の米連邦公開市場委員会（FOMC）で当局者の年内利上げ予想が2回と示されたことについて、事実上の支持を表明した。強力な利上げ政策に実体経済が対応できないリスクが警戒される中、株価連動で原油相場も上値の重い展開になった。22日にイングランド銀行（英中央銀行）が予想を上回る0.50%の大幅利上げに踏み切ったことも、投資家のリスク選好性の後退を促した。

米エネルギー情報局（EIA）の米石油在庫（6月16日時点）は、原油が前週比383万バレル減、ガソリンが48万バレル増、石油精製品が43万バレル増となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

【展望】

70ドル絡みの展開が続く、米欧当局者タカ派だと上値重い

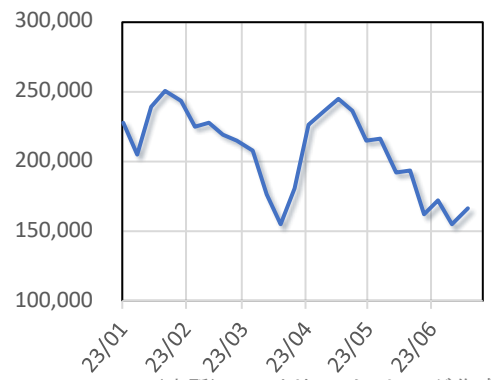
根強い需要不安が70ドル台前半で上値を抑える一方、70ドル割れの価格水準では値ごろ感から買いを入れる動きが想定され、70ドル絡みの展開が続こう。米欧中央銀行のタカ派スタンス、中国経済指標の下振れなどで値下がりすると物色妙味が維持される一方、70ドル台中盤では上値を抑えられる展開が続く見通し。

6月26日から3日間行われる欧州中央銀行（ECB）フォーラムには、日米欧の中銀トップが出席する予定になっている。前週は米欧金融政策のタカ派姿勢に対する警戒感が株価同様に原油相場の上値を圧迫したため、ここで改めて積極的なインフレ対応の方針が示されると、改めて上値を圧迫される可能性が高まる。

また、6月30日には中国の6月製造業PMIが発表される。最近の原油市場の傾向として、原油需給よりも中国マクロ経済指標に対する関心が高いため、中国経済の減速懸念を更に高める内容になった場合にも、上値を圧迫されよう。直近安値66.80ドルを下抜くと、チャート主導の売り圧力も警戒される。

一方で、7月にはサウジアラビアが日量100万バレルの減産に踏み切る。また中国の石油需要は実際には目立った悪化を見せておらず、年後半の需給引き締め観測に大きな変化は見られない。米政府が戦略石油備蓄（SPR）購入の強化を検討するレベルの安値であり、引き続き70ドル割れの価格水準での物色妙味は維持されよう。70ドルを挟んでの売買環境が続く可能性が高く、明確な売買テーマの浮上が待たれる局面が続こう。

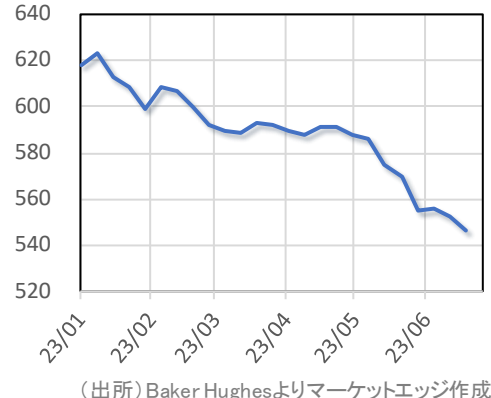
(枚) NY原油先物 大口投機筋ネット建玉



(万バレル) 米原油在庫



(基) 米石油リグ稼働数



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1（古川ビル4F）

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>

【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は
ツイッターで

